# Changes in the expression of circulating microRNAs in SLE patient blood plasma after passing through a plasma adsorption membrane


| メタデータ | 言語: English |
| --- | --- |
| | 出版者: |
| | 公開日: 2019-03-20 |
| | キーワード (Ja): |
| | キーワード (En): |
| | 作成者: 石部, 祐介 |
| | メールアドレス: |
| | 所属: |
| URL | https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2002230 |

授与機関名　順天堂大学

学位記番号　甲第 2008 号

Changes in the expression of circulating microRNAs in SLE patient blood plasma after passing through a plasma adsorption membrane

(SLE 患者から分離された血漿中 circulating microRNA 発現の血漿吸着膜を通過することによる変化)

石部　祐介（いしべ　ゆうすけ）

博士（医学）

| 論文審査結果の要旨 |
| --- |
| 本論文は，全身性エリテマトーデス（SLE）患者に免疫吸着療法を施行した際に，血漿吸着膜を通過する前後において，大多数の microRNA では発現に変化は認められないが，一部の microRNA については発現が減少していた点を明らかにした意義ある論文である。microRNA とは，19 から 25 塩基からなる non-coding small RNA の一種であり，転写後の mRNA の発現調節により，発生・分化・細胞死などといった普遍的な生命現象に深く関わるとされる。microRNA のうち，細胞外に分泌され末梢血液中を循環するものは ciruculating microRNA と総称され，エクソソームや microvesicle といった細胞外小胞をはじめとする担体と結合した状態で末梢血を循環しているとされる。本研究では 3 名の SLE 患者を被験者として，2555 個の microRNA について網羅的な解析を行った結果，血漿分離器通過前後の比較においては，その前後において多数の microRNA の発現が認められ，また前後間で microRNA の発現には大きな差異は認められなかった。しかし，血漿吸着膜通過前後の比較においては，膜通過前後ともに多数の circulating microRNA の発現が認められたが，miR-1246，miR-4732-5p，miR-6088 をはじめとした幾つかの circulating microRNA においては，膜通過後に，著明な発現減少を示していた。これまでに，SLE 患者血中の circulating microRNA が血漿分離膜において分離除去され得ること示した報告はあるが，さらに血漿吸着膜通過による発現変化の検討を行った報告はほとんどない。よって，本論文は博士（医学）の学位を授与するに値するものと判定した。 |